

せいきょう子ども新聞

にじのはし



〒630-8503 奈良市恋の窪一丁目2番2号

☎0742-34-5158

発行責任者 吉田 由香 印刷 株式会社 シーズクリエイト

の 乗ってみたいな♪

いろいろな自転車!



シマノ自転車博物館の櫻井さんと子ども記者

自分の力で動かせる自転車は、子どもも大人も使える身近な乗り物です。そんな自転車の歴史を、大阪府堺市にあるシマノ自転車博物館で調べてきました。

堺市は自転車のまち

堺(さかい)市(し)は「自転車のまち」と呼ばれています。

それはなぜでしょう？ シマノ自転車博物館の櫻井(さくらい)匠(しやう)美(み)さん(さん)に聞(き)きました。

堺(さかい)は昔(むかし)、たぐ(たぐ)さんの古(ふる)墳(ふみ)が(が)つ(つ)く(く)ら(ら)れ(れ)て(て)い(い)ま(ま)し(し)た(た)。古(ふる)墳(ふみ)をつ(つ)く(く)る(る)た(た)め(め)に(に)す(す)ぎ(ぎ)や(や)く(く)わ(わ)とい(い)つ(つ)た(た)道(みち)員(いん)が(が)使(つか)わ(わ)れ(れ)ま(ま)し(し)た(た)。す(す)き(き)やく(やく)わ(わ)には(は)鉄(てつ)が(が)使(つか)わ(わ)れ(れ)て(て)い(い)た(た)ので(で)、堺(さかい)で(で)鉄(てつ)を(を)加(か)工(こう)す(す)る(る)技(ぎ)術(じゆつ)が(が)発(はつ)展(てん)し(し)ま(ま)し(し)た(た)。こ(こ)の(の)技(ぎ)術(じゆつ)で(で)平(へい)安(あん)時(じ)代(だい)に(に)は(は)刀(た)や(や)包(か)丁(てい)が(が)つ(つ)く(く)ら(ら)れ(れ)て(て)、室(むろ)町(まち)時(じ)代(だい)に(に)は(は)鉄(てつ)砲(ぱう)が(が)つ(つ)く(く)ら(ら)れる(る)よ(よ)う(う)に(に)な(な)り(り)ま(ま)し(し)た(た)。明(めい)治(じ)の(の)

自転車の歴史

1817年、移動する方法が徒歩か馬しかなかったヨーロッパで、ドイツ人の発明家ドライズ(ドライズ)が「ドライジーネ」という乗り物を発明しました。ドライジーネは二つの車輪とフレー



現在の二輪自転車の原型となったドライジーネ

初(はつ)め(め)ご(ご)う(う)、日(にっぽん)本(ほん)に(に)自(じ)転(てん)車(しゃ)が(が)輸(う)入(にゅう)さ(さ)れる(る)よ(よ)う(う)に(に)な(な)る(る)た(た)、日(にっぽん)本(ほん)で(で)も(も)自(じ)転(てん)車(しゃ)が(が)つ(つ)く(く)ら(ら)れる(る)よ(よ)う(う)に(に)な(な)り(り)ま(ま)し(し)た(た)。製(せい)造(ぞう)に(に)は(は)車(くるま)大(だい)工(こう)※(※)1(いち)や(や)鉄(てつ)砲(ぱう)鍛(たが)冶(ぎや)※(※)2(に)の(の)技(ぎ)術(じゆつ)が(が)使(つか)わ(わ)れ(れ)ま(ま)し(し)た(た)。こ(こ)う(う)し(し)て(て)堺(さかい)は(は)「自(じ)転(てん)車(しゃ)の(の)ま(ま)ち(ち)」と(と)い(い)わ(わ)れる(る)よ(よ)う(う)に(に)な(な)った(た)の(の)です(す)。今(いま)で(で)は(は)世(よ)界(かい)で(で)使(つか)わ(わ)れ(れ)て(て)い(い)る(る)自(じ)転(てん)車(しゃ)部(ぶ)品(ひん)の(の)多(おほ)く(く)が(が)日(にっぽん)本(ほん)の(の)企(き)業(ぎやう)で(で)つ(つ)く(く)ら(ら)れ(れ)て(て)い(い)ま(ま)す(す)。

※1 車大工とは車輪や荷物を運ぶための道具をつくる職人

※2 鍛冶とは熱した鉄をたたいて鉄製品をつくること

ム、ハンドル、ブレーキが木でつくられていて、地面を足で蹴って進むものでした。ドライジーネが発表されてから、二輪の乗り物はヨーロッパ中

でつくられるようになりま(ま)し(し)た(た)。1861年(ねん)に(に)フ(フ)ラ(ラ)ン(ラン)ス(ス)の(の)ミ(ミ)シ(シ)ヨ(ヨ)ー(ー)親(おや)子(こ)が(が)発(はつ)明(めい)し(し)た(た)「ペ(ペ)ロ(ロ)シ(シ)ペ(ペ)ー(ー)ド(ド)」は(は)、フ(フ)レ(レ)ーム(ーム)が(が)鉄(てつ)に(に)な(な)って(て)前(まへ)輪(りん)に(に)初(はつ)め(め)で(で)ペ(ペ)ダ(ダ)ル(ル)が(が)付(つ)き(き)ま(ま)し(し)た(た)。ペ(ペ)ダ(ダ)ル(ル)が(が)付(つ)いた(た)こ(こ)と(と)で(で)、速(はや)く(く)楽(らく)に(に)走(はし)る(る)よ(よ)う(う)に(に)な(な)り(り)ま(ま)し(し)た(た)。木(き)の(の)車(くるま)輪(りん)に(に)は(は)鉄(てつ)が(が)巻(ま)き(き)付(つ)け(け)ら(ら)れ(れ)て(て)、石(いし)だ(だ)た(た)み(み)の(の)道(みち)が(が)多(おほ)い(い)ヨ(ヨ)ー(ー)ロ(ロ)ッ(ッ)パ(パ)で(で)は(は)乗(の)り(り)心(こころ)地(ぢ)が(が)悪(わる)か(か)つ(つ)た(た)そ(そ)う(う)です(す)。1870年(ねん)に(に)は(は)も(も)つ(つ)と(と)速(はや)く(く)走(はし)る(る)た(た)め(め)に(に)車(くるま)輪(りん)に(に)ゴ(ゴ)ム(ム)が(が)貼(は)ら(ら)れ(れ)て(て)、前(まへ)輪(りん)だ(だ)け(け)が(が)巨(きよ)大(だい)化(か)し(し)た(た)「オ(オ)ー(ー)デ(デ)イ(イ)ナ(ナ)リ(リ)ー(ー)」が(が)イ(イ)ギ(ギ)リ(リ)ス(ス)で(で)発(はつ)明(めい)さ(さ)れ(れ)ま(ま)し(し)た(た)。前(まへ)輪(りん)が(が)大(おほ)き(き)く(く)て(て)地(ぢ)面(めん)に(に)足(あし)が(が)つ(つ)か(か)な(な)い(い)の(の)で(で)、転(てん)倒(たう)し(し)て(て)け(け)が(が)を(を)

2面につづく



前輪が巨大なオーディナリーに乗るときは、走って飛び乗ったそうです



おんなひとの おり降りしやすくて工夫され、装飾がついた自転車
女の人が乗り降りしやすくて工夫され、装飾がついた自転車



せんりんが小さくなってギアが付いたビシクレット
前輪が小さくなってギアが付いたビシクレット

1面のつづき

する人が多かったそうです。1879年にはヘンリー・ジョン・ロビンソンが、大きかった前輪を小さくして後輪にギアをつけた「ビシクレット」を

回す力をチェーンでギアに伝えて、前輪が小さくてもオーデイナリーと同じ速さで走ることができました。1885年にイギリスのスターレーが現

代の自転車の元祖となる「ローバー号」を開発。前後の車輪をほぼ同じ大きさにしてギアの組み合わせでスピードが出せるようになりまし

1888年、ダンロップが空気入りタイヤをつくったので、乗り心地はとも良くなりました。

1880年より前のアメリカでは、はしたないという理由で女の人は自転車に乗ることができませんでした。女の人も少しずつ社会で活躍することが増えたので、自転車に乗る人が増え

ました。フレームにカーブをつけて乗り降りしやすくなり、後輪にスカーブが巻き込まれないようにドレスガードをつけたりして、女の人も乗

りやすいように工夫された自転車がつくられました。こうしてたくさん

現在の自転車とこれから

スポーツ(競技)用の自転車は競技によって特長があります。クロス

カントリーは山道などを走るためにつくられた、マウンテンバイクという自転車を使います。段差や急な斜面でも走ることができて、ごぼごぼ道でも振動が少ないようにタイヤが太くつくられています。トライアスロンは水泳・自転車・ランニングの3種目をします。風の抵抗を減らすためにフレームが細くなつてい

て、頭を低くして前かがみの姿勢になりやすいように、肘を置くところもついています。指で触れるだけで電気でギアチェンジするシステムが使われています。1964年



トライアスロンに使われる自転車は、空気抵抗を少なくするために特殊な設計がされている

工夫や改良を重ね、安全で便利な自転車をつくった発明家はすごいですね。



とうきょう 2020パラリンピックに出場した選手が使った右足だけでこげる自転車
東京2020パラリンピックに出場した選手が使った右足だけでこげる自転車

の東京オリンピックで使われた自転車と2021年に開催された東京オリンピックで使われた自転車もありません。2台を比べると鉄でつくられていたフレームはカーボンという軽い素材に変わって、ギアは5枚から11枚に増えました。このように軽く速く走れるように年々進化していま

す。自転車は私たちの生活に密着しています。スウェーデンでは環境保護のために自転車で郵便配達をしています。雪や凍った道でもすべらないようにスパイクタイヤがついています。日本では1993年に電動アシ



にもつ荷物をたくさん積んでもスイスイ進むカーゴバイク
荷物をたくさん積んでもスイスイ進むカーゴバイク

ト自転車がつくられると、この技術が世界にも広がりました。2020年頃からは自転車ですべての荷物を積むために、100kg以上の荷物を積んでもスイスイと走れる電動アシスト自転車のカーゴバイクが使われています。自転車はみんなが便利に暮らせるように開発されてきました。排気ガスが出ないので環境に優しい乗り物です。これからもっと自転車専用道路がつくられて、進化した自転車がたくさん走っている未来になっているといいですね。



こどもと一緒に世界を回った人の自転車
子どもと一緒に世界を回った人の自転車

君名「フタ」

☆じゃがいもガレット



★ガレットとはフランス語で「丸く焼いた料理」という意味

〈材料〉2人分

- ・じゃがいも 2、3個
- ・サラダ油 大さじ1
- ・塩 こししょう 少々

〈作り方〉

- ①じゃがいもの皮をむいて、スライサーで千切りにする(水にさらす)
- ②①に塩こししょうをして混ぜる
- ③フライパンに油を入れて熱して、②を平らに広げて片面焼く
- ④③がカリカリに焼いたらできあがり!とけるチーズを入れてもいいよ!

☆豆腐の白玉だんご



★豆腐を入れるとモチモチとした食感が増えて、柔らかさが長持ち

〈材料〉2人分

- ・白玉粉 50グラム
- ・絹ごし豆腐 70グラム
- ・きな粉・砂糖 好きなだけ

〈作り方〉

- ①ポリ袋に白玉粉と絹ごし豆腐を入れて、ポリ袋の上から耳たぶくらいの柔らかさになるまでこねる。かたい時は、豆腐が水を少しずつ足す
- ②①を食べやすい大きさにちぎって丸めてだんごをつくる。鍋に水を沸騰させて、だんごを入れる
- ③②が浮き上がってきたから2分間茹でて、冷たい水に取って冷やす
- ④③をお皿に盛り、きな粉と砂糖を混ぜたものをかける

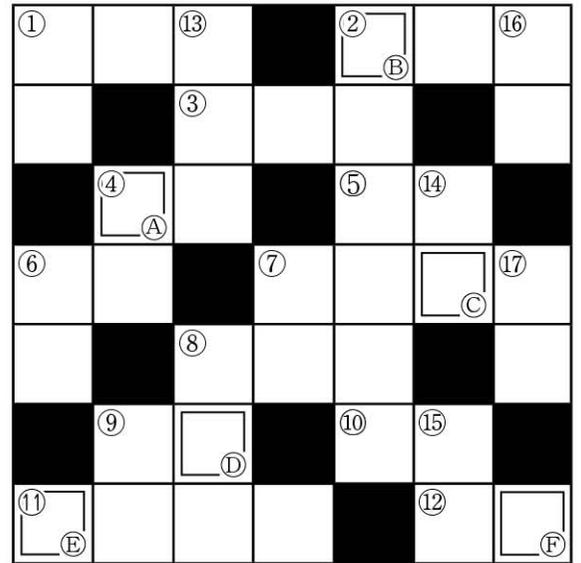


第128回 クロスワードパズル

答え A B C D E F

ヒント しりょう さくひん てんじ 資料や作品を展示している施設

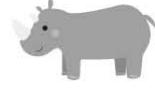
☆枠の中に文字を入れてパズルを完成しよう



- ①笑うとほっぺにできるくぼみ
 ②4つの車輪がついた乗り物
 ③「鵜飼」←これ何と読む？
 ④一休さんのとんち話「この ____ わたるべからず」
 ⑤量の多さよりも良いものを選ぶこと。
 「量より ____」
 ⑥動物を捕まえるための仕掛け
 ⑦催し物や景色を見て楽しむこと
 ⑧お米を作っている場所
 ⑨本の単位
 ⑩地球の表面の約71%を占める水があるところ
 ⑪建物を改造すること
 ⑫100の10倍



- ①電車や列車が発着するところ
 ②なんでもむやみやたらに食べたがること
 ④顔の真ん中にある高い部分
 ⑥大きな口と鋭い歯がある、川や湖に住む動物
 ⑦つるぎ、刀
 ⑧英語で「触れる」こと
 ⑨体が大きい草食の動物。鼻の上にあるのはツノではなく爪や毛と似たものが集まったもの
 ⑬頭にかぶって日よけになるもの
 ⑭あんこの種類。こし、白、そして...
 ⑮商品を並べて販売している場所
 ⑯1年中針のような葉をつける木
 ⑰マグロを英語で言うと？



とうとう 投稿4コマ

ペンネーム：おぼぼ 11才さん



4コマまんが 大募集!

小学生が理解できる作品なら応募者の年齢は問いません。住所、氏名、年齢、電話番号、組合員番号、希望者はペンネームを書いて「〒630-0850 ならコープ広報室 子ども新聞 4コマまんが係」宛に送ってください。※掲載には図書カードをお送りします。

- 宮井 日彩華
- 紙家 峻平
- 今中 智士
- 吉岡 そう
- 泉 吳輝
- よし川 けい
- 谷口 壱晟
- 國谷 奈央
- 水野 咲良
- 今中 美結

クロスワード当選者
 今回の答えは「ビセイブツ」です。応募数は60通で、次の10人の方が当選しました。

クロスワードパズルに応募される方は、はがきに答え、住所、氏名、年齢、電話番号、組合員番号、感想を必ず書いて 〒630-0850 ならコープ広報室 子ども新聞 係まで 締切 2024年11月30日 (当日消印有効) ※当選者のお名前は掲載いたします。

正解者には抽選で図書カードがあたるよ!

編集後記

▼自転車が博物館に行く前はそんなに種類があるとは知りませんでした。とてもおどろきました。

▼自転車の歴史がたくさん積み重ねられていて、いろんな人が苦労して今の便利な自転車になったのだと思いました。

▼昔から自転車があることにおどろきました。昔の自転車は今とまったくちがう形をしていて、とてもおどろきました。

▼いつも使っている自転車にこんな深い歴史があることにおどろきました。そしてそんな身近な自転車で世界一周する人がいると知ってびっくりしました。もっと深く自転車について知りたいと思いました。

▼自転車が昔と今こんなに改良されていたことにびっくりしました。未来の自転車はどんなふうになっているのか楽しみです。

▼自転車がなかった時代は馬が歩くしかなかったけど、自転車ができて速くまで行けるようになって、発明家たちが進化させて今の自転車ができたんだなあとわかりました。

▼自転車の取材で学んだことを家族にクイズで出したいと思います。

▼最初の自転車にはペダルがついていなかったことにおどろきました。

▼自転車が博物館に行く前はそんなに種類があるとは知りませんでした。とてもおどろきました。

▼自転車の歴史がたくさん積み重ねられていて、いろんな人が苦労して今の便利な自転車になったのだと思いました。

▼昔から自転車があることにおどろきました。昔の自転車は今とまったくちがう形をしていて、とてもおどろきました。

▼いつも使っている自転車にこんな深い歴史があることにおどろきました。そしてそんな身近な自転車で世界一周する人がいると知ってびっくりしました。もっと深く自転車について知りたいと思いました。

▼自転車が昔と今こんなに改良されていたことにびっくりしました。未来の自転車はどんなふうになっているのか楽しみです。

▼自転車がなかった時代は馬が歩くしかなかったけど、自転車ができて速くまで行けるようになって、発明家たちが進化させて今の自転車ができたんだなあとわかりました。

▼自転車の取材で学んだことを家族にクイズで出したいと思います。

▼最初の自転車にはペダルがついていなかったことにおどろきました。

▼自転車が博物館に行く前はそんなに種類があるとは知りませんでした。とてもおどろきました。

▼自転車の歴史がたくさん積み重ねられていて、いろんな人が苦労して今の便利な自転車になったのだと思いました。

▼昔から自転車があることにおどろきました。昔の自転車は今とまったくちがう形をしていて、とてもおどろきました。

▼いつも使っている自転車にこんな深い歴史があることにおどろきました。そしてそんな身近な自転車で世界一周する人がいると知ってびっくりしました。もっと深く自転車について知りたいと思いました。

▼自転車が昔と今こんなに改良されていたことにびっくりしました。未来の自転車はどんなふうになっているのか楽しみです。

▼自転車がなかった時代は馬が歩くしかなかったけど、自転車ができて速くまで行けるようになって、発明家たちが進化させて今の自転車ができたんだなあとわかりました。

▼自転車の取材で学んだことを家族にクイズで出したいと思います。

▼最初の自転車にはペダルがついていなかったことにおどろきました。